サステナブル調達推進方針

１．基本的な考え方

１）サプライチェーン全体でのサステナブル調達の推進

ノーリツグループは、サプライチェーン全体でサステナブル調達レベルを引き上げることで、リスク回避とビジネス機会の創出をし、ブランド力向上を目指したサステナブル調達活動を進めております。

昨今では、「ＳＤＧｓ」（持続可能な開発目標）や、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会調達コード、大阪万博調達コードの遵守要請等、環境面だけではなく社会面にも配慮した調達活動が求められています。ノーリツグループは、お取引先さまと対等かつ公平な立場で取引をおこない、共存共栄に努めます。

また、サプライチェーン全体に対する取り組みの重要性を鑑み、今後は１次サプライヤーさまだけでなく最終サプライヤーさまに対しても、コミュニケーション活動を行っていくよう努めます。

２）社会からの期待に応えるために

ノーリツグループは、社会からの期待や要請に応えるため、以下の点を心がけていきます。

・環境に配慮した調達をすすめていきます
・公平で透明性のある調達をすすめていきます
・人を尊重する調達をすすめていきます

３）私たちが大切にしたいこと

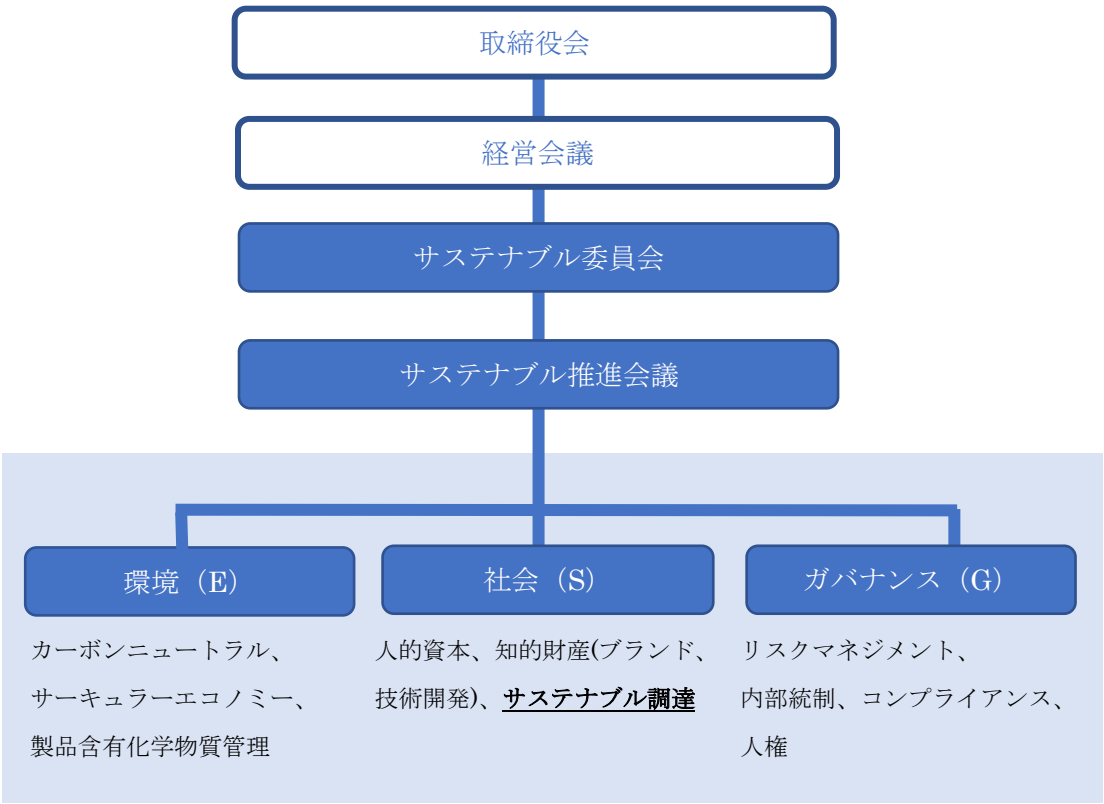
ノーリツグループは、ステークホルダーの皆さまとの双方向コミュニケーションを通じて社会の期待と要請を感じ取り、「事業戦略に沿った経済的価値」「事業活動を通じて社会課題の解決に貢献する社会的価値」「ノーリツらしさを追求するブランド価値」の３つを深く融合した事業活動を進めています。この取り組みを通じて、すべてのステークホルダーの皆さまの笑顔と感動、すなわち「新しい幸せを、わかすこと。」を実現していきます。

また、ノーリツグループは、「トリプルウィン調達（社会のウィン、お取引先さまのウィン、企業のウィン）」を実現するため、サステナブル調達活動に取り組んでいきます。

２．サステナブル調達に関する体制

サステナブル担当役員（経営企画本部長）が委員長を務めるサステナブル委員会において、環境戦略・人権・調達・コンプライアンス・リスクマネジメントなど、ＥＳＧ に関するテーマを網羅的に取り上げ、経営層と共有してＰＤＣＡをマネジメントしております。

また、資材調達部門を中心とするワーキンググループにおいて、サステナブル調達に関する現状の把握やお取引先さまへの調査、最新法令等の情報収集を行っております。



３．戦略

１）サステナブル調達ガイドライン遵守の要請

ノーリツグループでは、サプライチェーン全体でサステナブル調達レベルの向上を行い、持続可能な社会の発展を支え、ＳＤＧｓの達成に貢献するため、最終製品に使用する資材を納品していただいているすべてのお取引先さまに「サステナブル調達ガイドライン」の遵守をお願いしております。

また、お取引先さまに「サステナブル調達ガイドライン」をよりご理解いただけるよう、説明会等を行っております。

※「サステナブル調達ガイドライン」はこちら

２）国際的イニシアティブへの加盟

当社は、２０１２年に国連グローバル・コンパクトに署名し、国連グローバル・コンパクト・ネットワークジャパン（ＧＣＮＪ）のサプライチェーン分科会に参画し、活動を推進しております。

さらに、持続可能な社会を実現するためのサステナブル調達ツール製作やその普及など、参画企業とともに取り組んでいます。

３）リスクとビジネス機会

当社におけるサステナブル調達におけるリスクおよびビジネス機会について、サステナブル調達担当部門を中心に現状を把握し、サステナブル委員会で検討を行っております。

４．リスク管理

ノーリツグループは、新規および既存の取引先さまへリスク評価を行い、特定されたリスクに対して対処しております。

１）取引先さまのリスク評価・特定

ノーリツグループは、サステナブル調達の実態を把握してリスクの評価を行うため、以下の事項を実施しております。

① セルフアセスメント（ＧＣＮＪ版ＳＡＱアンケート※）の実施
② ＩＳＯ９００１（品質管理）によるお取引先さま評価
③ 紛争鉱物使用調査や説明会実施、ＲＭＡＰ※に沿った管理
④ その他お取引先さまに対する研修会実施やサステナブル教育支援

※Self Assessment Questionnaire

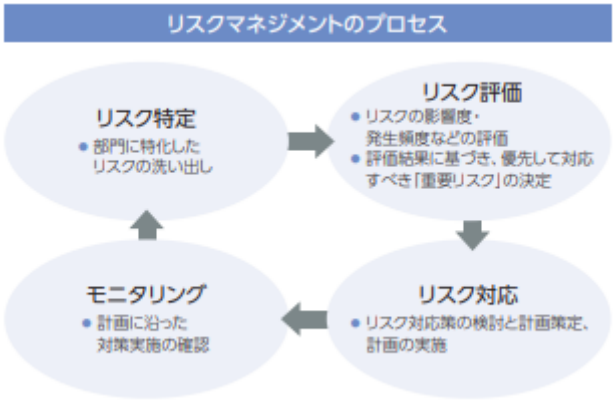
※Responsible Minerals Assurance Process、旧ＣＦＳプログラム）

２）特定されたリスクへの対処・改善活動

① お取引先さまに対してＳＡＱアンケートの結果に基づくフィードバックを行い、作成したフィードバックレポートを基に継続的にＰＤＣＡを確認しております。
② お取引額が多いお取引先さま、または代替が困難なお取引さまのうち、ＳＡＱアンケート結果からサステナブル調達リスクが高いと思われるお取引さまに対して実地調査を実施し、コミュニケーション活動を通じて改善に取り組んでいただいております。
③ 改善要望に対してご対応いただけない場合や一定期間を経ても課題が解決されない場合、もしくは調査等にご協力いただけない場合には、取引の見直しを検討させていただきます。

３）全社的なリスクマネジメントとの関連性

サステナブル調達に関するリスクは、ノーリツグループのリスクマネジメント体制において、リスクの一つとして認識しており、適切なリスク対応を行っております。



５．サステナブル調達に関する実績

サステナブル調達に関する実績は、ESG データブック（社会）に掲載しています。